

豊川市公共施設適正配置計画改訂版（案）の 意見募集結果と市の考え方

提出された意見等の要旨、意見等に対する市の考え方は次のとおりです。

なお、単に賛否の結論だけを示した意見、第三者を誹謗中傷するもの等についてはその内容を公表せず、意見等に対する市の考え方は示しません。

項目：計画の考え方に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
1	大きな公共事業は控えて、住民一人ひとりに手厚い行政をお願いします。今ある公共施設をなくし、一極集中にするのではなく、今ある施設を大切に使うことを考えてください。非常時などの拠点としても、身近に活用することもできると思います。	公共施設の老朽化などにより、多額の改修費用が発生することが試算により分かっています。そのため、施設の長寿命化と総量の縮減を行うことで、将来への負担の先送りを避けるというのが本計画の考え方です。 公共施設の再編に取り組む際は、各地区の状況やみなさんからのご意見を踏まえながら検討していきます。
2	自主財源が足りなくなることは理解できますが、今後起債や補助金、基金をどう積み立てて活用していく予定かを総合計画との関係も示しながら財源に係る説明を加えてはどうですか。	起債や補助金の活用については、それぞれの事業で対象とする施設や採用する事業手法が異なるため、各事業に取り組む中で検討していきます。
3	他市と隣接する各地区は、通常時、災害時ともに相互に住民の往来があるため、施設の利用者数にその分を見込みながら必要面積等の検討を行う必要があるものと考えます。今後、各地区のリーディング事業を進めていく上で、旧町のエリアに囚われずに、実際に当該施設を利用する者の利便性を高める視点から必要面積や投資額を決定していく必要があるのではないかと考えます。	施設の利用者数は、市内外の区別はありません。 リーディング事業に取り組む際には、当該施設の利用者をはじめ、広く市民のみなさんからのご意見を求めていく予定です。ご意見については参考とさせていただきます。

項目：庁舎機能の集約化・再配置による市民サービスの充実と行政機能の強化に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
4	一宮、御津、音羽の支所には、地域の内情に精通した人材がいるのですから生かすことを考えて見直すべきです。市民にとって行政サービスを受けやすくなることは、大いに歓迎しますが、不便になる事には再考をもとめます。	施設の再編では、各施設の機能を複合施設にまとめ、効率的な施設活用を検討する事により維持管理費を縮減するとともに利用者の利便性向上を図ります。公共施設の再編に取り組む際は、各地区の状況や市民のみなさんからのご意見を踏まえながら検討していきます。

項目：小中学校の地域開放・多機能化による学校を中心とした地域の拠点づくりに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
5	<p>学校教育施設について 少子化により空き教室が出る、という大前提が少し気になります。 ひとクラス20人程度まで検討し、更にはチームティーチングができるように考えていく必要があります。これまでは必要のなかった特別教室の需要が顕現することも考えておくべきでしょう。学校は地域のものです。面積縮減が当然ではないと思うべきです。</p>	<p>少人数学級やチームティーチングなど、導入する場合には様々な課題があるかと思われ ますが、ご意見については参考とさせていただきます。</p>
6	<p>小学生と中学生では、体の大きさが違いますから、プールの深さが違います。小学校と中学校のプールの共用はあまりにも無理があると思います。</p>	<p>プールの共用化に関して実施する場合、ご意見でいただいた様な課題は検討時に参考とさせていただきます。</p>
7	<p>水泳学習の時間は担保されるべきです。小学生の移動に時間がとられることはあまり望ましくありません。</p>	<p>小学生の移動に時間がかかる等、運用面での課題については、実施を検討する際に参考とさせていただきます。</p>
8	<p>市内に全天候型の大型プールを確保し、中学校と共有することは考えてもいいと思います。 本市の他計画では、学校のプールがあるから市民プールはなくても良い、と判断されていました。大変問題があると思います。丁寧な議論が必要だと思えます。</p>	<p>施設を新設するような場合には、維持管理費用の増加など課題が多いと考えます。ご意見については参考とさせていただきます。</p>
9	<p>学校教育の面からして、民間施設の活用や学校施設の共用化などは適切なのか？疑問です。</p>	<p>民間施設の活用や学校施設の共用化は全国的にも事例があり、案の一つとして検討することは適切であると考えます。</p>

項目：文化施設の集約化・再配置に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
10	<p>①現存する4つの文化会館を、廃止することに反対です。小坂井の文化会館のリハーサル室は利用も多いと聞いています。市の中心部に大きくて立派な会館を多額の費用をかけて作るより、今ある使い勝手の良い文化会館を残して欲しいと思います。</p> <p>②音羽文化ホールも音羽町時代の住民が文化の拠点として建てた大切な会館です。なくさないでください。</p> <p>③フロイデンホールについて、音の響きが素晴らしいと、市の内外から大変評価されている建物であることを改めて申し上げておきます。機能集約して一つにまとめてあとは廃止ではなく、多様な、多彩な特色ある建物をなるべく長く使えるように検討してほしいです。</p>	<p>本計画の第1章、第2章に示すように、施設の老朽化への対応に多額の経費が見込まれており、公共施設の総量縮減と計画的な維持保全による長寿命化に取り組むことで、施設の維持管理にかかるコストの縮減を図る必要があります。</p> <p>このような課題を踏まえ、「豊川市公共施設等総合管理計画」においても新文化会館へ機能集約を図り、既存施設は廃止とする方針としております。新文化会館の建設や4つの文化会館の廃止時期及び集約後の施設の在り方については、今後検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。</p>

<p>④小坂井文化会館フロイデンホールの存続を求めます。 子供たちも歩いて行ける場所に文化会館があることはとても恵まれていると思います。 市民が沢山の文化に触れる機会を残すためにも、旧宝飯の文化会館を廃止しないでください。</p>	
<p>⑤豊川市文化会館の存続を求めます。 皆から親しまれている建物を大事にする豊川市であってほしいと感じます。 旧宝飯4町の文化会館の統廃合に断固反対し、存続を求めます。</p>	
<p>⑥今ある4文化会館の機能廃止に反対します。 旧3町の文化会館はよく利用されています。 豊川市文化会館も会場取りがけっこう大変です。旧3町の施設は家から近く、使いやすい規模だということが大きな要因だと思いますが、何よりも、合併前に町の人達が思いを込めて建設した、町を象徴する文化施設だから愛着をもって大切に使われています。災害時の避難所としてもなくてはならない施設です。</p>	
<p>⑦文化会館の一館化は、市民が等しく文化活動を受けられない（遠くなり、参加が困難になる）結果、豊川市が文化不毛市となる恐れがあります。文化施設・コミュニティ関係の会館の統廃合は、今でも施設（ホール・会議室等）不足で借りられない状況に拍車がかかると思います。</p>	

項目：体育施設（有人施設）のあり方の検討と施設の再編による複合拠点の形成に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
1 1	<p>現在、個人でスポーツの活動場所を見つけるのは、とても大変です。地域スポーツの役割はとても重要だと考えており、施設が減る事で地域スポーツの場を広める場所がなくなってしまうことは残念です。学校の体育館を市民が借りるのは簡単ではなく、多くの体育館をぜひ残していただけたらと思います。</p>	<p>体育施設については、各施設の利用状況などを踏まえて、今後、具体的な方針を検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。</p>

項目：小坂井エリアの施設再編プロジェクトに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
1 2	<p>小坂井の保育園の民営化 小坂井の保育園の民営化には反対です。市が「安心できる保育施設」を担うことの意義をよく検討するべきことかと思います。</p>	<p>保育園の民営化については、「豊川市公立保育所民営化基本方針」に基づき検討していきます。ご意見については参考とさせていただきます。</p>

項目：音羽エリアの施設再編プロジェクトに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
13	音羽萩地区は地域のみinnで育ててきた保育園や小学校です。なくすようなことになれば、益々、人口が減ってしまいます。	保育園や小学校などについては、今後の状況を踏まえて、施設の方向性を検討していきます。ご意見については参考とさせていただきます。
14	音羽地区は比較的新しい施設が多いです。このため施設の再活用を図ることが望ましいと考えます。 音羽庁舎は、教育委員会が諏訪地区に移転するとさらに余剰面積が生じます。移転後の余剰空間は、インターチェンジにも近いことから稼げる施設としての利活用を探る方が合理的だと思います。そのためには地域住民の検討会のみでなく場合によっては民間業者を入れた検討が必要になると思います。	リーディング事業に取り組む際には、対象とする施設の状況などを踏まえて検討していきます。音羽エリアの施設再編プロジェクトの具体的な内容については、今後検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。

項目：御津エリアの施設再編プロジェクトに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
15	①御津の児童館の集約について 児童館を集約することで、どうしても距離が発生してしまうと思います。放課後、休日に子どもが一人で児童館へ行きづらくなります。 ②リーディング事業⑧を見て、どの建物が残るのがわかりません。例えば児童館を集約するのであれば、御津福祉保健センターの場所は車なら難を感じませんが、小学生が自力で動くとなると赤根、下佐脇といった地域の子にとってはすこぶる行きにくい場所になってしまいます。	御津の児童館の集約については、施設所管課において地元との協議を行っていきます。ご意見については参考とさせていただきます。
16	御津地区は、愛知御津駅の橋上駅化工が検討されていることから、駅周辺を中心とした稼ぐ街づくりを推進するための施設配置が必要となると思います。御津支所庁舎付近の公共施設は、老朽化が進んでいることから計画に示されているように複合施設とするとともに、場所の移転も考慮に入れる必要があるのではないかと考えます。	リーディング事業に取り組む際には、対象とする施設だけでなく、整備地などについても検討する予定です。御津エリアの施設再編プロジェクトの具体的な内容については、今後検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。

項目：一宮エリアの施設再編プロジェクトに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
17	一宮支所は残してほしい 一宮農業者トレーニングセンター（一宮支所に統合） 一宮生涯学習会館（一宮支所に統合） 一宮の中心地にまとめても良いが近くに支所は必要です 老人になると行けなくなるので、保健、福祉施設も入れてほしい	今後、一宮エリアの施設再編プロジェクトに取り組む際の参考とさせていただきます。
18	一宮エリアに関しては基本的に再編すべき施設はない。現行通り維持する方向で検討するべき。 人口減少となる見込みとあるが、現段階では発展途上の段階であり、今後発展する余地が残されている。	一宮エリアの施設再編プロジェクトに取り組む中で再編の対象とする施設を選別するとともに、現行通り施設を維持する場合の費用などについても併せて検討していきます。
19	一宮の保育園の統合について新しい宅地が見えています。 今統合するのはいかがなものかと思います。 保育園のマンモス化は避けるべきものと考えます。	一宮の保育園の統合については、今後の状況を踏まえて、施設の方向性を検討していきます。ご意見については参考とさせていただきます。
20	一宮地区には重要な水道設備があり、また、いかまい館などの福祉施設もありますので、体育施設の一本化だけではなく、公共施設全体を見直して、一宮支所庁舎をどうするか検討するとともに、本宮の湯という稼げる施設を民間と連携し、その周辺施設の再整備により、さらに集客力を高めるよう検討を加えることができると良いと思います。	リーディング事業に取り組む際には、本計画の6ページに示す縮減目標の対象施設のうち、エリア内の施設に対して検討を始める予定です。一宮エリアの施設再編プロジェクトの具体的な内容については、今後検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。

項目：諏訪地区の施設再編プロジェクトに関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
21	諏訪地区の再編計画にプリオビルを加えてほしいです。起業を考えている若者を育てられる、チャレンジショップを展開するなど環境を整備することで県外からも入店希望者がくると思います。	プリオビルについては、諏訪地区の施設再編プロジェクトに取り組む際に対象とするかを含めて検討いたします。ご意見については参考とさせていただきます。
22	諏訪地区は、大きく配置転換が計画されており、民間、社会福祉協議会や愛知県との連携も必要になるため、検討会を実施するには各種の立場の方に参加していただくことが重要だと思います。 また、文化会館や保健センターが八幡地区に移転するという事なので、諏訪地区だけをリーディング地区とするのではなく、諏訪と八幡を関連付けながら公共施設の再配置を稼げるまちづくりとにぎわいの創出、健康増進をテーマとして広域的に検討した方が両地区のスケールメリットを活かせるのではないかと考えます。	諏訪地区の施設再編プロジェクトの具体的な内容については、今後検討してまいります。ご意見については参考とさせていただきます。

項目：災害時の対応に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
23	<p>市町村合併で広域な範囲をもつ豊川市にとって一極集中の行政システムは、効率は良いかもしれませんが、そこが壊滅的なダメージを被ると行政システムはストップ又は混乱を引き起こしかねません。</p> <p>何か事があったときには、行政システムが分散していることでその対応が可能になります。</p> <p>災害時に避難ができる場所の確保は行政の責務です。そうした観点で減らすのではなく増やす見直しをしていただきたい。</p>	<p>施設の再編などに取り組む場合、災害時に避難所として利用する人数などを考慮して検討を行っていきます。</p>

項目：複合化に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
24	<p>施設の統廃合によって旧町民にとってさらに住みづらくなり、旧町民人口の減少に拍車がかかり、一方で八幡駅周辺の一方向的な一極集中の街づくりで、交通の不便、中小商店の疲弊などで豊川市は高齢化がすすむなか、さらに暮らしにくい街になってしまう。</p> <p>一見、発展しているかに見える将来の豊川市は、一極集中の街で、そのまわりは疲弊し、今度の施策は豊川市内に過疎地をつくる提案にみえてしかたがない。よって提案には反対です。</p>	<p>本計画では、施設の再編を検討する際には地区（中学校区など）単位で行う想定をしております。施設の再編によって、地区ごとに機能を集約するとともに利用者の利便性向上が図られる様に検討してまいります。</p>
25	<p>「複合化」「機能集約」という言葉は耳ざわりはいいですが、具体的にはどういったところまで計画されているのでしょうか。パブリックコメントの募集だけでなく、地域ごとにていねいな説明会などをひらいてほしいです。</p>	<p>「複合化」「機能集約」についての具体的な計画については、各地区の施設再編プロジェクトに取り組む中で検討する予定です。また、各地区の施設再編プロジェクトで具体的な取り組み内容を検討する中で説明会などについても計画していく予定です。</p>

項目：本計画のリーディング事業以外の地域に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
26	<p>八幡地区、平尾地区、千両地区は市域全体の住民が利用する施設が多いため、そのまま長寿命化で存続させるのか例えば老朽化している清掃工場は湾岸部に移転させるなどの検討を加え、一帯を面として捉え、住みよく魅力あるまちづくりを計画できるような施設配置をする必要があると思います。</p>	<p>本計画では豊川市公共施設等総合管理計画で保全計画対象としている公共建築物を対象としております。ご意見については参考とさせていただきます。</p>

項目：その他

No.	意見等の要旨	市の考え方
27	<p>市で用意した今年のほかの計画がこの計画ありきのような気がして心配しています。</p> <p>今年のパブリックコメントの順番はこれで良かったのでしょうか。計画を作るにあたって意見の誘導が出てきてしまいます。この計画のメインは庁舎の再編とっていますが、それについては働く人が動きやすくなるように、と願っています。</p>	<p>本計画の116ページに示すように、市の上位計画等の関連する計画と整合を図りながら検討を進めてきています。</p>
28	<p>宝飯旧4町の今後のあり方を大きく変える施設の統廃合を、こんなやり方で決定してよいのか。</p> <p>合併前の住民との対話などで、当局は合併して不便になる事はないと繰り返し説明していたが、今日まで真逆のことが進んでおり、さらに追い打ちをかけるように進もうとしている。合併とは何んだったのか。合併の功罪についての説明も反省もなく、今後さらに旧町民に不利になる事業を進めていいものか。立止って深く旧町民の声を聞いて欲しい。</p>	<p>市民のみなさんからのご意見については、これまでの取組みと同様に広く、継続的に求めてまいります。</p>
29	<p>市民からの意見の求め方があまりにも狭小で、あたかも「意見を求めた」という役所のアリバイづくりか、もしくは、いかに意見が届かないようにするか、今回の公募の徹底のやり方、期間を含め、真剣に市民の声を聞くという役所の姿勢が微塵にも感じられない。</p>	<p>本計画は、豊川市パブリックコメント手続要綱に従って手続きを進めております。市民のみなさんからのご意見については、これまでの取組みと同様に広く、継続的に求めてまいります。</p>